

IDEC株式会社

株主通信

2021.4.1 ▶ 2021.9.30

第75期上期のご報告

証券コード
6652

IDEC

Think Automation and beyond...



Top Message

上期は過去最高の売上高と利益を達成

当第2四半期連結累計期間(上期)の業績は、コロナ禍から経済の正常化が全世界的に進んだことで、製造業の設備投資需要が予想を大きく超える水準で推移し、当社の注力業界である半導体、工作機械、ロボットなどにおいても需要が大幅に回復しました。

仕向地別の状況としては、前期好調だった中国だけでなく、日本、米州、EMEAなど全ての地域において需要が急拡大し、主力のスイッチ事業をはじめ全製品群で売上が伸長しました。また受注高についても、前年同期を大幅に上回る過去最高額となりました。

この結果、IDECグループの売上高と利益は半期で過去最高を達成し、売上高が349億円(前年同期比37.3%増)、営業利益49億円(前年同期比198.5%増)、営業利益率13.9%となりました。

通期業績予想を上方修正

好調な業績を踏まえて、2021年5月に発表した通期業績予想を上方修正しました。売上高を期初予想の600億円から690億円、営業利益を62億円から92億円に見直し、通期でも過去最高の売上高と利益を見込んでいます。

現在「成長戦略の推進」、「収益性の向上」、「経営基盤の強化」、「ESGの取り組み強化」、という4つの基本戦略を推進しています。

成長戦略の一環として、IDECグループが一体となり技術営業体制を構築し、HMI(Human-Machine Interface)や安全をコアとしたシステムソリューションを提供することで、カスタマーサクセスを実現する取り組みを推進しています。また収益性の向上に向けて、国内外の拠点再編による固定費の削減や、構造改革を推進することで販売管理費を低減するとともに、部材価格上昇を踏まえた価格改定やプロダクトミックス見直しによる粗利改善を行うなど、各種取り組みの推進により通期業績予想の達成を目指しています。

中間配当金と年間配当金予想を上方修正

通期業績予想の修正と併せて、中間配当金と年間配当金の予想も上方修正しました。期初予想は中間配当金25円、年間配当金50円としておりましたが、中間配当金40円、年間配当金80円へと見直しました。

部品不足など、先行き不透明な要素もありますが、さらなる成長を目指して全社一丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結業績ハイライト

(2021年3月期 第2四半期累計)



IRサイトのご案内

詳細な財務データについては、
弊社IRサイトをご覧ください。



当期のポイント

POINT

1

第1四半期に続き、
上期においても過去最高の
売上高・利益を達成

POINT

2

国内外の全地域、全製品群
において、前年同期と比べて
売上高が伸長

POINT

3

通期業績予想、
配当予想を上方修正

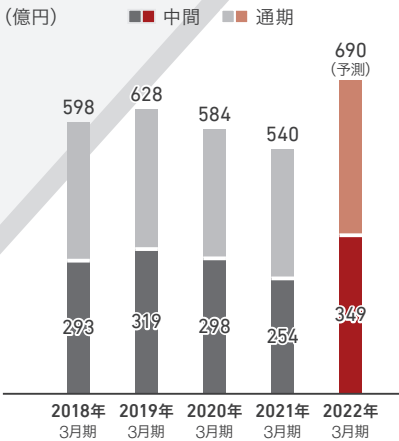
売上高

事業別売上高

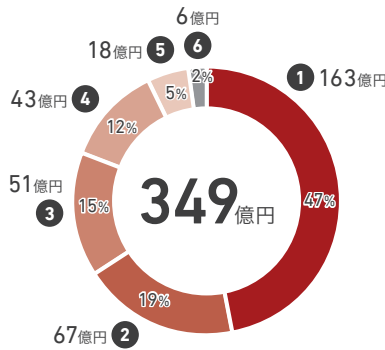
仕向地別売上高

349億円

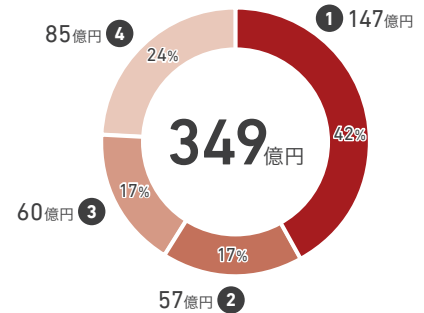
前年同期比 +37.3%



- ① - スイッチ事業
- ② - インダストリアル・コンポーネンツ事業
- ③ - オートメーション/センシング事業
- ④ - 安全・防爆事業
- ⑤ - システム
- ⑥ - その他



- ① - 日本
- ② - 米州
- ③ - EMEA (欧州、中東、アフリカ)
- ④ - アジア・パシフィック



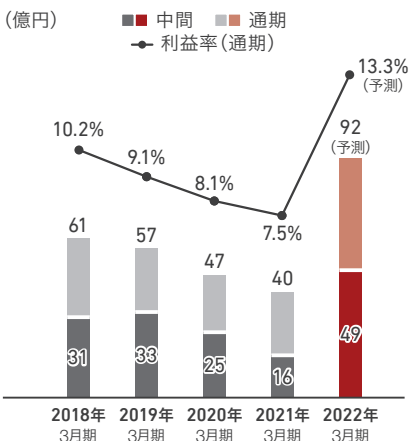
営業利益

当期純利益

1株当たり中間配当金

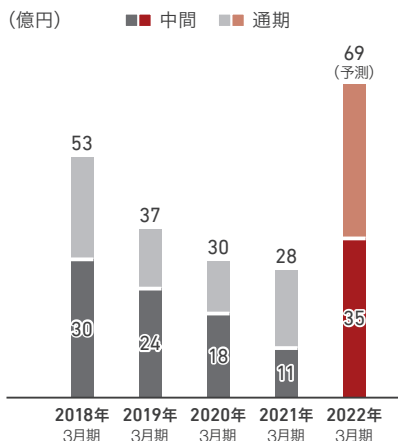
49億円

前年同期比 +198.5%



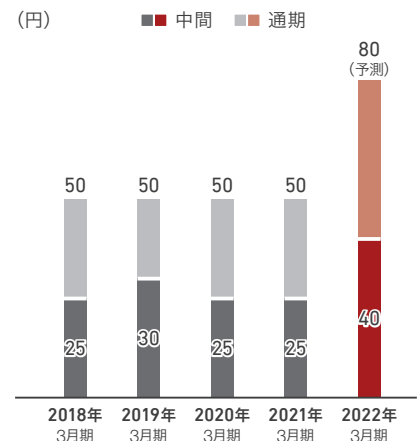
35億円

前年同期比 +223.5%



40円

前年同期比 +15%



2022年3月期の 基本戦略

事業活動を通じた社会課題の解決、
高収益体質に向けた変革を
“Lean & Smart” で実現し、
企業価値の向上を図る。



TOPICS

4月

2021



IDECファクトリーソリューションズ株式会社の 新工場稼働開始

協調安全ロボットシステムやシステムソリューション事業の売上拡大と生産効率向上のため、グループ会社IDECファクトリーソリューションズ株式会社の新工場で生産を開始しました。システムソリューションの生産エリアを従来の2倍に拡大するとともに、自律走行搬送ロボット(AMR)による部品・完成品の自動搬送を導入することで、生産性と効率性の向上を図りました。

また同月、食品業界向けのFA事業に強みを持つスキューズ株式会社から事業を譲受し、多様な業界向けのシステムソリューションの売上拡大を推進しています。

2022年4月に新本社が完成予定で、完成後は協調安全ロボットシステムの生産能力が3倍となる予定です。



新工場

部品・完成品の自動搬送

食品業界向けのFAシステム

9月 アルプスアルパイン株式会社との 合併会社を設立



電子部品・車載情報機器メーカーのアルプスアルパイン株式会社と2021年9月に合併会社を設立しました。HMI、安全、センシング及び無線・通信などにおける双方の知見を活用し、FA・産業機械分野に向けた新製品の開発や、ソリューション型ビジネスモデルを確立することを目的としています。両社の強みを活かした産業機械向けの事業立案・製品企画、製品開発、製造・販売を行い、2023年3月期に新製品の市場投入を目指しています。

今後もこの合併会社を軸にHMIや安全を中心とする製品開発などに共同で取り組み、業界ニーズに対応した製品・ソリューションの提供に向けた開発を加速させていきます。

IDEC ALPS Technologies (合併会社)

Safety



HMI



Sensing



両社の強み

IDEC

産機のHMI・安全のリーダー
産機の深い知見・高い認知度
高品質・多品種変量生産
顧客ニーズにあった
ソリューション提案

ALPSALPINE
Protecting the Art of Electronics

車載・民生のHMIリーダー
センシング技術
高品質・安全生産
ソフトウェアインテグレーション

工作機械・ロボット 半導体製造装置



食品機械



特殊車両

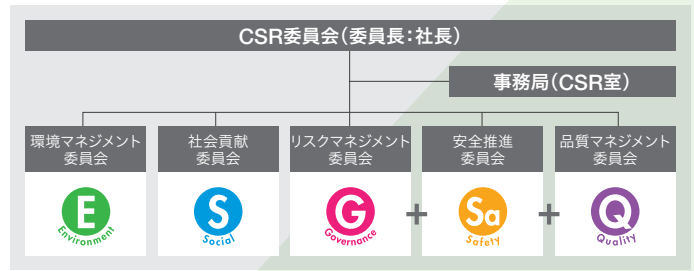


ESG

IDECグループのCSR活動方針を策定する機関として「CSR委員会」を設置しています。

委員長は社長とし、CSR委員会の傘下には、ESGに、私たちの強みである「安全:Safety」「品質: Quality」を加えた「ESG+Sa+Q」の5つの分野の専門委員会を設けています。各専門委員会では、それぞれのテーマに即した施策に取り組んでおり、

CSR委員会で議論した重要課題は、取締役会に報告しています。今回はその中から、環境、社会、ガバナンスに関する取り組みについてご紹介します。



環境

- TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 賛同、気候関連リスクと機会のシナリオ分析
- 常務執行役員を環境担当として任命
- 再生可能エネルギーの積極的な活用によるCO₂排出量の削減
- 環境配慮型製品の開発促進や環境に配慮した素材の検討
- 全グローバル生産拠点でISO14001 (環境マネジメントシステム国際認証) を取得



2022年
3月期

12 気候変動に
適応する
CO₂排出量削減 Scope 1,2 /
産業廃棄物削減
(2020年3月期比) **30%**
関連するSDGs

13 気候変動に
適応する
環境配慮強化型新製品比率
(2020年3月期比) **60%**
関連するSDGs

2026年
3月期

2025

社内監査制度により
全グローバル拠点で
ISO14001に準拠

- TCFD提言に基づく開示
- 再生可能エネルギーの計画的追加導入

社会

- 女性管理職比率(リーダー職を含む)の着実な引き上げ(2026年3月期までに10%を目指す)
- LGBT教育など各研修・プログラムなどの企画・実施
- ストレスチェックの活用や産業医パトロール、面談実施による健康維持・増進の施策実施
- 在宅、時差出勤など社員が家庭と仕事を両立しやすいディーセントワークの実現
- 子育てサポート企業として厚生労働大臣認定「くるみんマーク」の取得
- 「えるぼし認定」の取得も目指し、育児休暇を含む各種休暇の取得率向上を図る



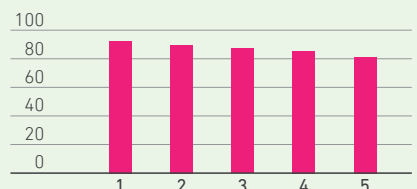
ガバナンス

- 改訂ガバナンスコードや実効性評価結果など、社内外からの要請を踏まえたガバナンス課題の認識と対応推進
- 中期方針をテーマにした「社外取締役交流会」を実施し、戦略課題への意見交換と取締役とのコミュニケーションを強化
- 任意の指名委員会において次世代幹部候補者を選定し、育成計画に沿ったプログラムをスタート
- 気候関連リスクも加味したリスクマップの見直しや内部通報窓口の対象エリア拡大など、リスクマネジメント体制の強化



2021年3月期の実効性評価アンケート項目・結果

- | | |
|---------------|------------------------|
| 1 取締役会の構成 | 4 リスクマネジメント・コンプライアンス |
| 2 取締役会の運営 | 5 役員への情報提供 |
| 3 コミュニケーション | |



コーポレートデータ

企業概要

2021年3月31日現在

社名	IDEC株式会社
英文社名	IDEC CORPORATION
設立	1947年3月26日
資本金	10,056,605,173円
社員数	連結3,780名(2021年3月31日現在) ※特定社員・臨時社員含まず
上場取引所	東京証券取引所市場第一部

株式の状況

2021年3月31日現在

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数	33,224,485株
株主総数	8,113名

取締役



船木 俊之
代表取締役
会長兼社長

船木 幹雄
代表取締役
専務

山本 卓二
常務
取締役

小林 浩
社外
取締役

大久保 秀之
新任 社外
取締役

取締役(監査等委員)



川人 正孝
社外
取締役

金井 美智子
社外
取締役

八田 信男
社外
取締役

姫岩 康雄
社外
取締役

株主様からのご質問

Q コロナ禍において、どのような取り組みを行っていますか？

A リモートワークの推進に加え、柔軟な働き方を前提とした制度の見直しや、さまざまな業務改革を行っています。また本社内にスタジオを開設し、決算説明会や各種ウェビナーを国内外に配信するとともに、デジタルマーケティングの推進や、Webを活用した営業活動などを積極的に行うことで、業務の効率化を図っています。



本社に開設したスタジオ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
お問い合わせ先	0120-782-031(受付時間 9:00~17:00 土日祝日を除く)

電子公告により行います。
http://jp.idec.com/ja/about/IDEC/ir/stockholder_info
公告の方法 ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。



IDEC株式会社

〒523-0004 大阪府淀川区西宮原町2丁目6番64号
TEL:06-6398-2500(代表) <http://jp.idec.com>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

